

地震・津波観測監視システム(DONET)の計画作業に伴う 緊急地震速報等への影響について

国立研究開発法人防災科学技術研究所が整備を進める南海トラフ海底地震津波観測網(N-net)の工事に伴い、10月25日から11月20日にかけて地震・津波観測監視システム(DONET)の計画作業が実施されるため、DONETの観測点のうち潮岬沖から室戸岬沖に設置されたDONET2の観測点の周辺を震源とする地震が発生した場合、緊急地震速報の発表が平常時より最大で13秒程度遅くなる可能性があります。

気象庁は、国立研究開発法人防災科学技術研究所の協力を得て、同研究所が運用管理している地震・津波観測監視システム(DONET)の観測データを緊急地震速報や津波情報の発表に活用し、情報発表の迅速化を図ってきました。

今般、同研究所により、10月25日から11月20日(※)にかけて、南海トラフ海底地震津波観測網(N-net)の工事に伴うDONETの計画作業が実施される予定です(詳細は別紙1参照)。これに伴い、計画作業の実施期間中は、DONETの観測点のうち潮岬沖から室戸岬沖に設置されたDONET2の観測点のデータを緊急地震速報の発表や津波警報の更新等に活用できなくなります。この期間に当該観測点の周辺を震源とする地震が発生した場合、DONET2のデータを活用することにより得られていた緊急地震速報の発表、津波警報の切り替え、津波観測情報の発表の迅速化や精度向上の効果が低減し、緊急地震速報の発表が平常時より最大で13秒程度遅くなる可能性があります(緊急地震速報への影響については別紙2参照)。

なお、津波警報(第1報)や地震情報の発表までにかかる時間及びその内容に影響はありません。

※ 海況によっては、計画作業が12月4日までずれ込む場合があります。

問合せ先：(緊急地震速報について)

地震火山部地震火山技術・調査課 担当 桑山、林元
電話 03-6758-3900(内線 5242、5252)

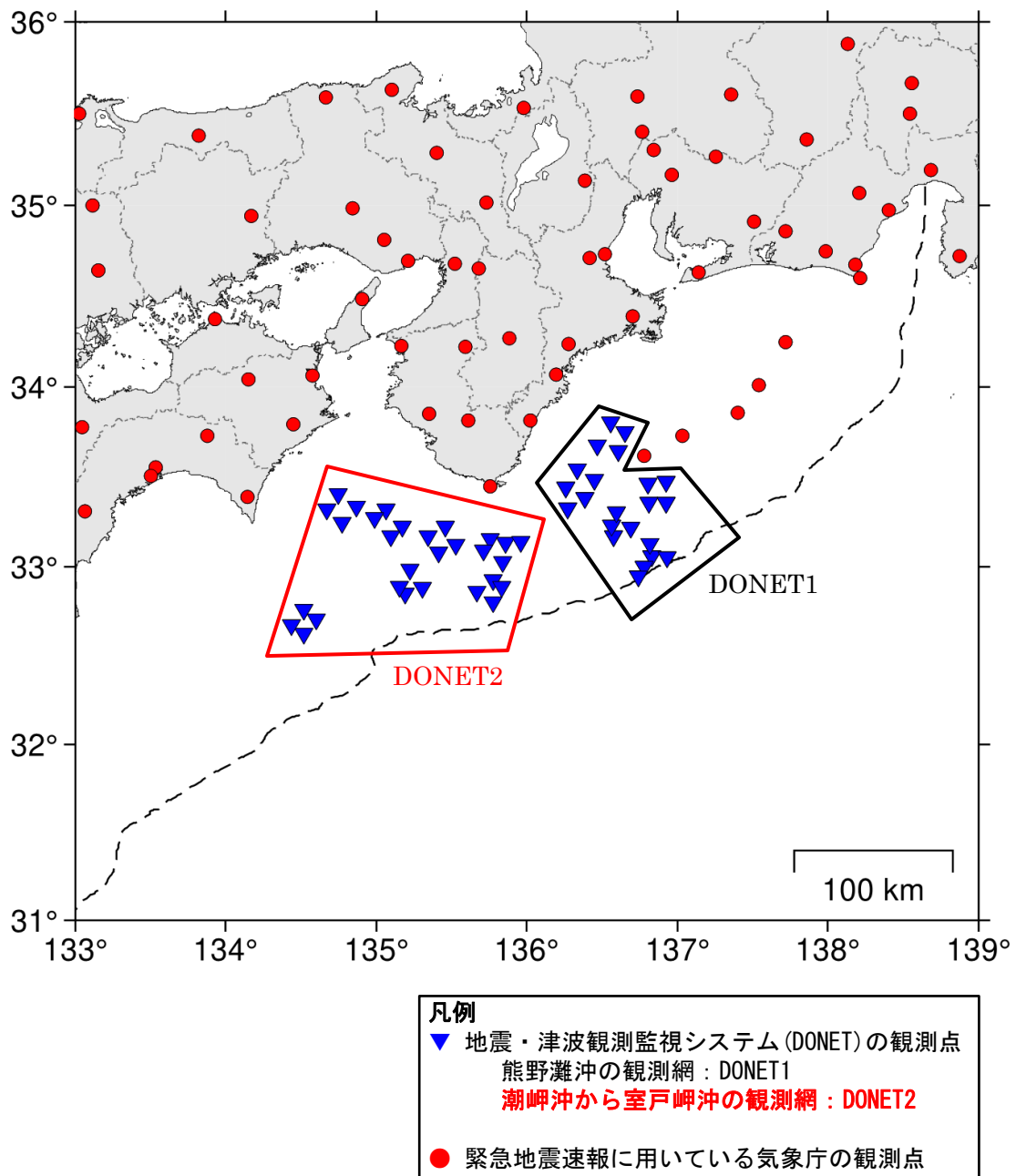
(津波情報について)

地震火山部地震津波監視課 担当 牛田、清本
電話 03-6758-3900(内線 5141、5132)

(DONETのデータ入手について)

地震火山部地震火山技術・調査課 担当 晴山、平野
電話 03-6758-3900(内線 5246、5282)

地震・津波観測監視システム (DONET) の配置図



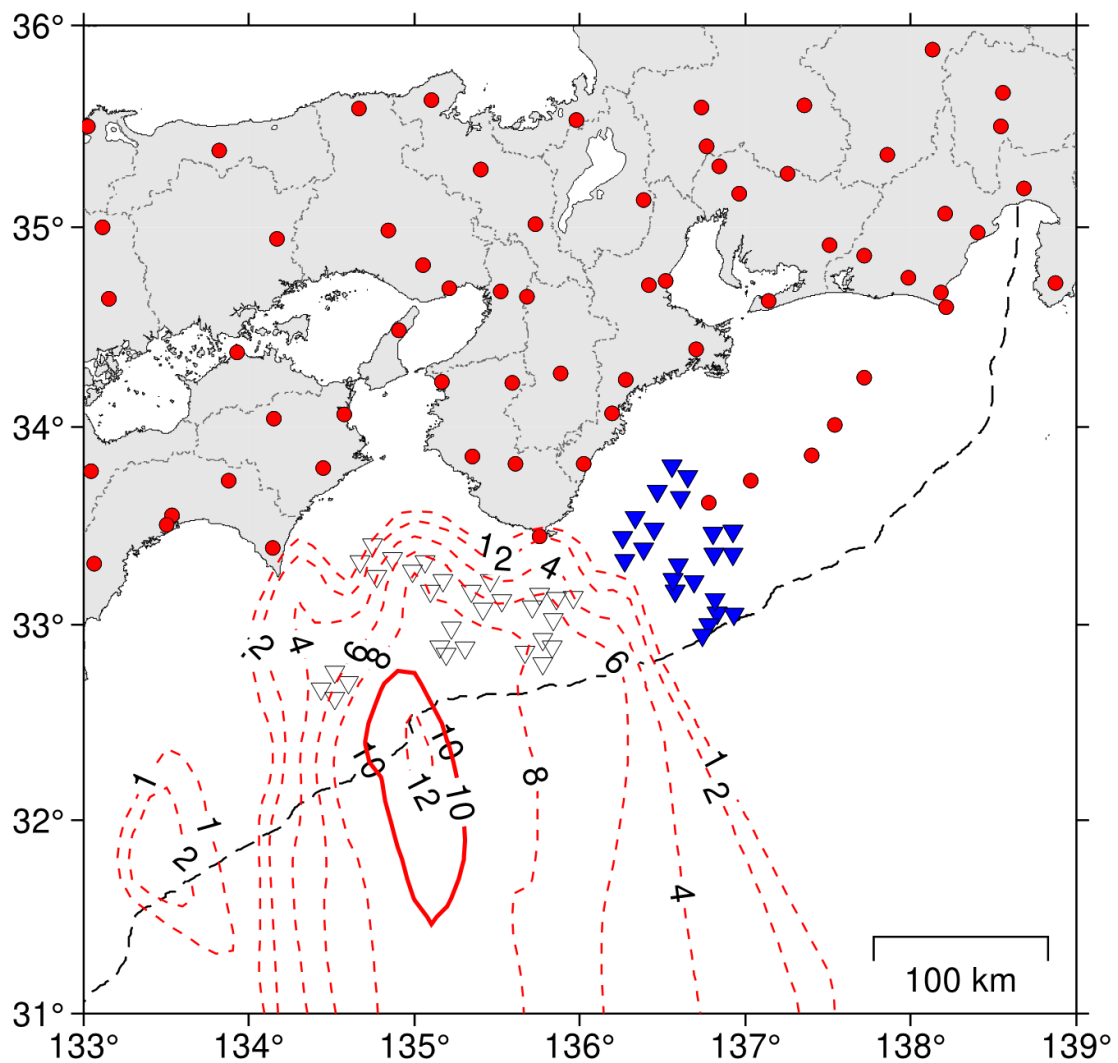
計画作業により以下の観測データの利用に影響が生じます。

潮岬沖から室戸岬沖の観測網 (DONET2) 10月25日～11月20日 (※)

※ 海況によっては、計画作業が12月4日までずれ込む場合があります。

地震・津波観測監視システム (DONET) の計画作業に伴う
緊急地震速報への影響について

当該海域には、国立研究開発法人防災科学技術研究所が運用管理している地震・津波観測監視システム (DONET) (下図：▼及び▽) が設置されており、この観測データを緊急地震速報の発表に利活用しています。



図中に赤で示した等値線は、DONET の観測点のうち潮岬沖から室戸岬沖に設置された DONET2 の観測データ (上図：▽) について緊急地震速報への活用を停止した場合、緊急地震速報の発表が通常よりどの程度遅れるかを秒数で表したものです。